

誰も教えたなかつた！ 91

保険代理店が「家業」から「企業」になる方法

株式会社ブレインマークス

代表取締役 安東 邦彦

【プロフィール】

『収保10億円を実現する代理店づくり』
をコンセプトに代理店を支援するコンサルタント。代理店の組織化、ブランド化を得意とし、保険代理店経営アカデミーを主宰。運営組織 ブロ代理店経営アカデミー

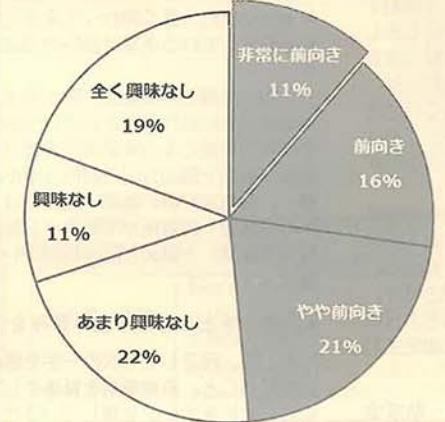
<http://www.hoken.brain-marks.com/>

シリーズ3

業績を伸ばす
経営資源

人材、前向きな人材、コミュニケーション力の高い人材等)を採用することが重要な経営資源は何ですか? という質問にプロの人材(営業力のある求人を出している)知る方が「人です」と答えるのではないかでしょう。プロ代理店に「優秀です。」「ハローワークにいる代理店の経営者なら、多くの方々が「人です」と答えるのではないか」という意味であります。必死で採用される採用に力を注げて見えるのではないか。代理店は「よくわざか」ではないでしょうか? といふ質問にプロの経営者は「うちの方々が「人です」と答えるのが「よくわざか」ではない」といふ意味であります。

故郷や地方への転職・移住の検討



ある調査で首都圏のビジネスパーソンの48%が故郷や地方への「ターン・ヒターン」に前向きとの結果が

持続成長する代理店を目指す！

【コロナ対策特別企画】

業績を伸ばすための「採用活動」とは?

「コロナは一時的な脅威ではなく、「共存していかなければいけないもの」と捉えれば、『ワイスコロナ（コロナと共に）』を前提とした戦略を今までに考へる必要があります。今回は、ワイスコロナ時代の「採用」の可能性を探ってみたいと思います。

アンケートによる変化

2020年6月末に

「Empowered J

APAN実行委員会」が

実施した「首都圏、およ

び地方の最新の在宅勤務

・テレワーク事情」に関

するアンケートが非常に

興味深いものでした。

【首都圏のビジネスパー

ソンの在宅勤務・テレワ

ークに対する意識調査】

にアンケート(調査対

象: 20代~50代ビジネス

パーソン男女1000

名)によると、「新しい

生活様式」の影響で、48

の場所に就職もしくは転

出地に戻って就職…

の出身地以外

ヒターン」「出身地以外

で採用を実施

する可能性は広がります。

せんが、今の時代であ

れば、組織は強く逞

しくなります。にも関わ

らず、「優秀な人材を仕入

う?」しかし、そ

の気持ちはわかり

ません。お金も時間も投

資していないからです。

皆様はいかがでしょ

うか? しかし、そ

の気持ちはわかり

ません。お金も時間も投

代理店経営情報

シンニチ
代理店版

・4%が故郷や地方への「ターン・ヒターン」を希望する
「ターン・ヒターン」を希望する

に前向きで(国※小数点以下四捨五入)、特に働く

き盛りの20代・30代が故郷や地方への転職・移住

に意欲を持っているといふ結果になったのです。

また、転職・移住する時は距離の人は面接して、採用する」という常

人が「3年以内を検討している」と回答しました。

の社員であれば、エリート採用も視野に入っています。「会社に通える結果になつたのです。

また、転職・移住する時は距離の人材を面接して、採用する」という常識は既に変わりつつあります。もちろん課題もあります。

の社員であれば、エリート採用も視野に入つてきました。「会社に通える結果になつたのです。

また、転職・移住する時は距離の人材を面接して、採用する」という常識は既に変わりつつあります。もちろん課題もあります。